

シルバーだより

# ましこ

## 創刊号

発行日  
平成23年3月31日

発行  
社団法人益子町シルバー人材センター

設立年月日  
平成8年2月6日



互助会親睦旅行（茨城空港）



創刊のあいさつ

理事長 大塚 朋之

社団法人益子町シルバー人材センターは設立十五周年を迎えることができました。これもひとえに町民の皆様をはじめとする利用者の方々や関係機関のご支援と会員の皆様のご協力によるものと心から感謝申し上げます。

さて、シルバー人材センターを取り巻く環境は長期に亘つての景気の低迷が続く中で、急速な高齢化が進み、団塊世代が定年を迎え、地域住民全体が高齢化し、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加ができ、安心して生活できる社会を創り上げていくことが重要課題となっております。

このためシルバー人材センターの果たす役割は高齢者の社会参加の受け皿として重要な役割を担っています。このような状況の下、シルバー人材センターの理念であります「自主自立・共働共助」をもとに、長年培われてきた豊かな経験と知識、技術を活かし仕事を依頼して下さった多くの皆様方の多様なニーズに応えられるよう、一層努力すると共に、地域の皆様方に信頼される魅力あるセンターづくりに向けて、会員はもとより従業員一丸となり努力して参りますので、今後共、皆様方の深いご理解とご支援ご協力をお願い致します。あ

平成22年度主な事業報告

平成22年

【四月】

- ・新会員入会研修会
- ・互助会総会・花見会
- ・健康管理講習会

【五月】

- ・決算監査
- ・理事会
- ・第15回通常総会
- ・職群班会議

【六月】

- ・互助会親睦旅行（群馬）
- ・安全・適正就業推進員等担当者研修会
- ・第一回安全就業委員会

【七月】

- ・安全パトロール実施月間

【八月】

- ・第二回安全就業委員会

【九月】

- ・安全・適正就業推進員等会議

【十月】

- ・安全パトロール実施月間
- ・互助会奉仕作業
- ・互助会日帰り親睦旅行（茨城）

【十一月】

- ・第三回安全就業委員会
- ・シルバーの日（健康福祉まつり）
- ・門松製作班会議

【十二月】

- ・門松製作開始
- ・安全・適正就業講習会
- ・互助会忘年会
- ・福祉・家事援助サービス事業研修会

平成23年

【一月】

- ・職群班会議
- ・第一回広報担当者会議

【二月】

- ・第二回広報担当者会議
- ・交通安全講習会
- ・互助会レクリエーション大会
- ・第四回安全就業委員会

【三月】

- ・第三回広報担当者会議
- ・理事長・事務局長合同会議
- ・緑地管理講習
- ・職群班会議
- ・入会説明会
- ・理事会

第15回通常総会

平成22年5月31日（月）に益子駅舎多目的ホールにおいて、第15回通常総会が開催されました（参加者70名、書面提出37名）

芝山事務局長の開会宣言の後、大塚理事長のあいさつ、来賓を代表して仁平孝芳町議会議長から祝辞を頂きました。議長は七井地区から竹浦徳良会員が選出され、議事進行を行い、全6議案が審議され、原案通り承認可決されました。



平成22年度  
地区別入会者数

田野地区： 4名  
七井地区： 6名  
益子地区： 15名

現会員数（3月現在）

男性： 89名  
女性： 47名  
合計： 136名

シルバーの日 福祉まつりに参加して

十一月十三日（土）、「シルバーの日」として、町の健康福祉まつりに参加しました。当日は晴天に恵まれ、沢山の来場者が会場に訪れました。シルバーのPR活動として、きのこ汁を販売し、二〇〇食以上を完売する事ができました。また、趣味のコーナーでは会員の皆様の色々な作品を展示しました。



門松&竹ベンチ【独自事業】

年末恒例のミニ門松作りが昨年12月に行なわれました。年々注文数が増えており、お正月には町のあちこちで飾っていただけるようになりました。また、竹ベンチも注文を受けたサイズに作り、ベンチ以外にも、お店の商品棚や花台などにも活用されています。



# かわらばん

安全就業委員会

## 安全パトロール巡回

7月と10月に安全パトロールを実施しました。全6回のパトロールで巡回した現場は37箇所にも上りました。草刈りや庭木の剪定作業には常に危険が伴いますので安全就業委員も目を光らせます。このような安全就業委員の活動が会員の安全を支えています。



7月の安全就業強化月間中にも大きな事故や怪我もなく安全に就業することができました。

## 改善すべき注意点

- 【剪定作業】
  - ・半袖で作業しない事。
  - ・樹木（ドウダン）の上に板を敷いて足場としない事。
  - ・池の上にかかる樹木を剪定する際、池に足場板を渡し、その足場板の上に三脚の脚をかませる等、梯子を不安定に設置しない事。
  - ・樹木に乗り移って作業しない事。
- 【草刈作業】
  - ・刈払機に絡まった草を取り除く際、エンジンを停止させる事。
  - ・急勾配の現場では必ず安全帽を着用する事。
  - ・作業会員同士は適正な距離をおく事。
  - ・水を含んだ土手での作業時に長靴での作業は危険ではないか。スパイク式の地下足袋等が望ましい。
- 【塗装作業】
  - ・真夏の炎天下での作業（屋根）は危険ではないか。

## 交通安全講習会

今年の2月18日に益子町総合体育館多目的室において、交通安全講習会が開催されました。講師には真岡警察署交通総務係長・鈴木恒二様にご講話頂きました。高齢者の事故の事例や、私たちの住む芳賀管内での事故の特徴などを分かりやすくご指導いただきました。また、高齢者に優しい「よく見る」「減速する」「止まる」の3S（スリーエス）運動の説明においては、リズムミカルな音楽に合わせた体操で楽しく覚えることができました。当日は44名の参加者が楽しい中にも真剣に受講する事ができました。



## 安全パトロールに参加して



秋山和賢

安全就業委員になり、年2回のパトロールに参加しました。私は普段、植木の剪定の仕事をしていますが、巡回した現場では草刈りや除草など、様々な職種の作業をしています。自分と違う分野の作業を確認する事で、作業員の普段気付かない所にも気づき、注意やアドバイスができて効果的だと思いました。



鶴見武

## 交通安全講習会に参加して

真岡警察署交通総務係長の講話を聞いた。芳賀型交通事故や各種事故の原因や内容の事例、我が身の事故防止は常に交通ルールを意識し、運転や歩行をすることと思つた。「よく見る」「減速する」「止まる」の3Sを守り、夜間等の服装に考慮してこれからの生活を楽しくするよう心がけたい。

## 保護具の着用について

安全就業委員会では、会員の皆さんが安全に作業に取り組んで頂くために安全保護具の着用について検討を重ねてきました。現在、庭木の剪定については従来通りヘルメットの着用は義務とされていますが、新に、道路沿いや勾配のある現場など、危険が潜む現場が多い草刈り作業についてもヘルメットの着用を義務化することとなりました。会員の皆様のご協力をお願い致します。

## 平成22年度役員紹介

- |      |       |
|------|-------|
| 理事長  | 大塚朋之  |
| 副理事長 | 鶴見 平  |
| 理事   | 横山 孔  |
| 理事   | 鈴木堅司  |
| 理事   | 大塚ユウ子 |
| 理事   | 高野キエ子 |
| 理事   | 小室清七  |
| 理事   | 塚田義道  |
| 理事   | 秋山和賢  |
| 理事   | 濱地忠義  |
| 理事   | 佐藤 久  |
| 理事   | 戸祭日出男 |
| 理事   | 高津義孝  |
| 理事   | 佐藤 伸  |
| 理事   | 高松伸一  |
| 監事   | 太田敏雄  |
| 監事   | 三嶋勇二  |

※22年度をもって任期満了となります。2年間大変お疲れ様でした。

互助会だより



互助会会長  
濱地 忠義

互助会は、会員同士の和や絆を深め、育て、シルバー人材センターの発展と地域社会に貢献できる会でありたいと思います。その手段として、花見会や旅行、奉仕作業等を行い、会員相互の交流の場を設けています。また、カラオケ部会や、囲碁将棋部会なども活発に活動しており、会員の息抜きの場として喜ばれています。これからも魅力ある互助会作りに努めていきたいと思えます。

総会・花見会の開催

四月七日(水)、アプロローズ益子において、第14回互助会定期総会が行われ、事業報告や決算、予算の承認について提案し、原案通り可決されました。また正午より花見会の宴を開き、カラオケによる美声の競演に楽しいひとときを過ごしました。



奉仕作業の実施

十月八日(金)、改善センター(田野)、七井駅(七井)、福祉センター(益子)の各地区に分かれ、奉仕作業を行いました。準備体操の後、庭木の剪定や草刈り、除草や清掃などを行い、67名の会員がとも心地よい汗をかいた一日でした。



レクリエーション大会

二月十八日(金)、第三回レクリエーション大会が総合体育館で開催されました。朝から生憎の雨で催されたが、42名の参加があり、準備体操の後、輪投げやフライングディスク等を行い、笑い声の絶えない楽しい時間となりました。



新しい仲間紹介



箱田 侑子  
(益子)

昨年6月に入会したのでまだホヤホヤの卵です。いつの日かヒナになり跳びたてでしようか。織ものが好きで細かい仕事は慣れているとはいえ年末のあわて者、「障子張り」では師匠の特訓も楽しんであきれられたかもしれません。細く長く元気で続けていければと思っています。皆さんよろしくお願ひ致します。



大根田 富男  
(田野)

知人の誘いでシルバーに入会しました。知っている方が少なく不安でしたが、すぐに沢山の方と仲良くなれました。仕事も毎日ではなく、自分に合った働き方ができるので、体に無理なく働けます。今では沢山の仲間と楽しく仕事ができ、充実しています。仕事をしてきた日の晩酌は最高に美味しいです。



津村 一夫  
(七井)

定年退職後、再雇用を目指していましたが60歳を過ぎると就職先もなく時間だけが過ぎていた時に、先に入会していた私の叔父に誘われ入会しました。私は同じ地区で構成されている草刈り班に属し、新しい仲間と様々な現場を体験しました。夏の猛暑でも何とか勤まったのは、仲間の支えがあったからだと思います。作業の休憩中にみんなと雑談している時が一番楽しいです。これからも楽しく健康で頑張りたいです。

【事務局紹介】

- 事務局長 芝山勝美
- 事務職員 長尾京子
- 事務職員 黒子聡久

《事務局より一言》

先輩にあたる会員の皆様方に少しでもお役に立てるよう努めて参りたいと思えます。

編集後記

広報委員会は、短期間の中で編集企画会議を持ち、各委員の意見やアイデア等により「シルバーだより」まじこ創刊号の発行の運びとなりました。これもご協力くださいました会員と、事務局の皆様のお陰と感謝しております。少しでも多くの皆さんの情報をお届けしたいと思えますので、ご意見、感想などを聞かせてください。これからも多くの皆様に読んでもらえるような広報にしたいと思えます。

【広報委員】

- 高野キエ子 佐藤 伸
- 戸祭日出男 高松伸一
- 高津義孝

